

環境に配慮しながらコーヒーを楽しめる世界を作りたい

会社名 株式会社アルタレーナ
 所在地 兵庫県芦屋市茶屋之町4-12-104
 従業員 5名
 資本金 1,000万円
 売上高 1億円
 業種 コーヒー豆の焙煎加工、販売、業務卸



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 当社は、2005年に創業し、2009年自家焙煎店を開業以来、飲食・喫茶事業を中心に事業を営んできたが、2020年以降新型コロナウイルス感染症により事業に大きく影響がでてきた。そこで、新分野展開を図るべく、アプリケーションソフトウェア販売事業とバイオマス事業に着手し、環境保全に貢献すると共に、収益改善を目指したい。

支援を受けてできるようになったこと

After

- ビジネス構想に基づいて、ビジネスモデルをどのようにしていくか、支援を通して種々の視点から議論を続け、ようやくビジネスモデルの大枠ができた。
- 2023年秋には、ビジネスモデルに基づいたアプリケーションのβ版をリリース

今後の事業展開の展望

Future

- 2023年10月、コーヒーかす再資源化プロジェクトを立ち上げ、Value way株式会社を設立した。今後、スタートアップ企業としてカーボンフットプリントの算定、可視化、コーヒーかすの再資源化を中心としたカーボンクレジット開発支援を行っていく。

重点支援を受けた事業や商材

Project #01

コーヒーかす再資源化プロジェクト



店舗から出るコーヒーかすを再資源化して農地還元することで、温室効果ガス削減に貢献するプロジェクトです。現在は神戸市内から実証実験をスタートさせています。

Value wayは、温室効果ガスを可視化し、サステナブルで透明性のある循環経済圏の創出に挑戦するDAOプロジェクト。官公庁や企業と連携し、より良い未来のための活動。

そして、コーヒーに特化したカーボンニュートラルを実現する「SaaS型データプラットフォーム」の構築をめざしている。

【出典】Value way 公式サイト

<https://altalena.valueway.me/>

重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
新事業についての事業戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーションソフトウェア販売事業では、事業を進める上での具体性がなく、バイオマス事業では、コーヒーかすの再利用も事業採算性を考慮したビジネスモデルが明確ではない。 このため、新事業のビジネスモデルを明確にする必要がある。
事業展開に則した技術・知財戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> 事業の進め方の明確化に合わせて、技術・知財戦略も明確に策定していく必要がある。
事業展開に則した販売・マーケティング戦略およびブランド戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> 新事業の進め方を明確にした上で、販売・マーケティング戦略およびブランド戦略を策定する必要がある。
事業展開に則した営業秘密の取扱い及び契約の考え方の策定	<ul style="list-style-type: none"> 契約上の手立てと営業秘密の取扱いについて、方針を明確にする必要がある。
事業展開に則した社内体制の整備、拡充	<ul style="list-style-type: none"> 事業展開していく中で、製品開発、販売・マーケティング機能や、知財や法務といった内部管理機能を高めていく必要がある。

重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
新事業についての事業戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> CO2の可視化、削減、流動化を行い、ソフトウェア使用料として対価を支払うビジネスモデルが明確となった。 軸足を国内から海外に移す必要性があることの認識が高まった。 	中小企業診断士 知財経営専門家 環境専門家
事業展開に則した技術・知財戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> 特許の請求の範囲と今後の実施形態を想定しながら、どのように権利を確保していくか身についてきた。 	中小企業診断士 弁理士
事業展開に則した販売・マーケティング戦略およびブランド戦略の策定	<ul style="list-style-type: none"> ブランド戦略を踏まえ、ミッションやビジョンを、どのようにロゴのデザインに落とし込むか等のロゴデザインの考え方について理解できた。 	中小企業診断士 デザイナー
事業展開に則した営業秘密の取扱い及び契約の考え方の策定	<ul style="list-style-type: none"> スイスの法制度に詳しい弁護士により法人化(ブロックチェーン関連)に向けた支援を行い、法人化を行う際の一般的な知識を身に付けることができた。 	弁護士
事業展開に則した社内体制の整備、拡充	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルが明確となったことから、Value way株式会社の設立に向けて当社が中心となり、コミュニティマネージャー、エンジニア、デザイナーをアサインして開発体制を整えることができた。 	中小企業診断士 知財経営専門家

支援チーム紹介

リーダー専門家: 中小企業診断士・弁理士 池田 清志

活用専門家: 中小企業診断士・弁理士、知財経営専門家、弁護士、デザイナー、環境専門家

知財総合支援窓口担当者: 兵庫県知財総合支援窓口 孝橋 敦司

PO(プログラムオフィサー): 百瀬 隆